

お客様本位の業務運営に関する方針

株式会社 KKR キャピタル・マーケッツ

当社は、2017年3月に金融庁が公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」に係る7つの原則全てを採択し、「お客様本位の業務運営に関する方針」を以下のとおり定め、取組状況を公表します。今後本方針に係る取組状況を定期的に確認・公表するとともに、本方針についても定期的に見直しを行ってまいります。

1. お客様の最善の利益の追求

当社は、倫理規定（Code of Ethics）において、お客様の最善の利益のために行動すること、適用ある全ての法令を遵守し、最高の倫理基準に基づき業務を行うことを約しております。また、当社はお客様から信用・信頼を得るべく努力し、お客様の利益を常に優先します。

<取組状況>

当社は、以下の事項を、役職員の行動規範として、倫理規定（Code of Ethics）に定めております。

- 誠実かつ公正、正直、倫理的に行動すべきこと
- お客様との潜在的な利益相反について最高の倫理基準をもって対処すること、すなわち、いかなる役職員もお客様を犠牲にして利益を得るべきではないこと
- 事業の過程において入手した情報の秘密を保持し、当該情報を適法かつ適切に使用し、お客様の利益に反して使用してはならないこと

2. お客様との利益相反の適切な管理

当社は、利益相反のおそれ又はそのようにみなされる可能性がある取引について、これを避け又は緩和するため、利益相反のおそれ又はそのようにみなされる可能性について早期に把握し、これらに適切に対処することが重要であると考えております。

<取組状況>

- 当社は、自社の活動から生じうる潜在的な利益相反を避け又は緩和することを目的とした社内規則をもうけています。
- 特に、当社は①潜在的な利益相反が生じる状況を避け又は最小化し、②潜在的又は顕在的な利益相反を把握し、③潜在的利益相反が認識された場合には、相反する利益について適切に対応致します。

3. 手数料の明確化

当社は、当社の提供する金融商品又はサービスに関してお客様がご負担する手数料及び費用並びにその詳細につき、適用ある法令及び社内規程に従い、お客様に対して情報提供をすることが重要であると考えております。

<取組状況>

- お客様が当社グループに対してご負担する手数料及び費用については、商品内容説明書その他の説明資料にて詳細に開示を行う他、個別に直接ご説明を行うことによりご理解頂くようにしています。

4. 重要な情報のわかりやすい提供

当社は、当社の提供する金融商品・サービスに関するリスク、リターン及び手数料を含む取引条件並びに利益相反の可能性を含む重要な情報を、分かりやすく提供することが重要であると考えております。

<取組状況>

- 金融商品・サービスの内容については、詳細な説明資料を含むデータベースにお客様がアクセスできるようにするほか、お客様向けの当社グループのセミナーへのご招待、当社グループのポートフォリオ・マネージャーやプロダクト・マネージャーを同行してのお客様への個別訪問により、ご説明の場を設けます。
- 金融商品・サービスのご購入後も、定期的に又はお客様のご要望及び市場動向の変動その他の状況の変化に応じて随時、フォロー・アップを行います。

5. お客様にふさわしいサービスの提供

当社は、お客様の知識、経験、資産の状況及びお取引目的に鑑み、お客様にふさわしい金融商品・サービスを提供することが重要と考えております。

<取組状況>

当社のお客様の大層は適格機関投資家ですが、適格機関投資家以外のお客様とお取引を行う際には、適用法令・社内規程に従い、お客様の知識、経験、資産の状況及びお取引目的のより詳細な把握に努めるように致します。

6. 当社役職員に対する適切な動機づけの枠組み

当社は、お客様の最善の利益を追求するために行動し、本方針を実践するためには、そのような行動を当社役職員が進んで行う適切な動機づけの枠組みが重要であると考えております。

<取組状況>

- 倫理規定を含む社内規程のコンプライアンスについての義務的研修を定期的に行います。なお、倫理規定を含む社内規程の違反は、懲戒処分の対象となる可能性があります。
- 誠実かつ公正に行動し、最高の倫理基準に基づき業務を行うという当社の理念の実践の有無を人事評価の対象項目と致します。